神戸新聞　（第３種郵便物認可）

6月19日 ロマンスの日 神戸から発信

神戸から恋物語を紡いでいこうと、愛を盛り上げる演出を企画する市民団体「日本ロマンチスト協会神戸支部」（神戸市中央区）が、「ロマンスの日」に定めた6月19日に合わせ、多彩なイベントを展開する。（広岡磨璃）

慈愛の「青」贈ろう

100社が企画商品など

２人用「最愛傘」も発売

神戸

同協会は「パートナーとの持続可能な関係づくり」を目指し、2008年に発足。「ロマンチック」にちなんで6月19日を「ロマンスの日」と定め、本部の長崎県雲仙市愛野町などで、「愛（ロマンス）を叫ぶ」イベントなどを展開している。

神戸支部は今年4月に設立。ロマンスの日に、夫や妻、恋人らに慈愛の色とされる「青」にちなんだプレゼントを贈るキャンペーンを展開する。既に飲食店、ホテルなど約100社が参加し、神戸ポートピアホテルが青いカクテルを企画したり、生花店が青いバラを用意したりしている。

また、神戸市中央区の中突堤で「波止場の中心で愛（ロマンス）を叫ぶ」を開催。この日を中心に、ウオーキングやパーティーなど、多彩なイベントを企画している。梅雨時の開催を逆手に取り、相合い傘専用の「最愛傘」も発売した。

大石とのり支部長（48）は「神戸はデートスポットが多く、地元愛も強い街。神戸からロマンスを発信し、神戸への経済効果も生み出したい」と意気込んでいる。同協会☎078・391・9011

「最愛傘」を手に、6月19日の「ロマンスの日」をPRする実行委メンバー＝神戸商工会議所

ロマンスの日イン神戸　実行委員長　辻村氏＆副実行委員長　西洋子